

台湾の社会と 文化を学ぶ

最近、日本と台湾の結びつきがますます強まっています。台湾の人々から東日本大震災に対する200億円を超える義援金が届けられたのは記憶に新しいところです。これに呼応するかのように、現在の日本では空前の「台湾ブーム」を迎えています。台湾のグルメや音楽を楽しまれている方も多いのではないのでしょうか。

そこで、複数の台湾の法律学者が佐賀大学を訪問されるのを機に、グルメや音楽だけではなく、台湾の社会と文化にも関心を広げてみませんか。最近の台湾社会は、同性婚の合法化や脱原発を進めるなど、大きな転換点にあります。台湾茶を飲みながら、じっくりと語り合いましょう。みなさんの参加を心よりお待ちしております。

日時

2017年11月23日 木・祝 10:30 - 12:00

会場

佐賀大学経済学部多目的演習室(経済1号館3階)

講師

邱駿彦(中国文化大学・教授・労働法)
王能君(国立台湾大学・副教授・労働法)
劉臺強(中国文化大学・副教授・法哲学)
辛年豊(逢甲大学・副教授・行政法)
鄭明政(国立勤益科技大学・助理教授・憲法)
李孝悌(国立高雄応用科技大学・助理教授・憲法)

コーディネーター

児玉弘(佐賀大学・准教授・行政法)

通訳

孫友容(北海道大学大学院法学研究科・研究員)

お問い合わせ

佐賀大学経済学部総務係
TEL: 0952-28-8413

入場無料!